

# 令和8年度 新潟大学工学部同窓会 悠久会全国総会

## 「時の鐘と蔵の街 小江戸川越総会」のご案内

埼玉支部長 鯨 井 和 幸（電気S47卒）

同副支部長 長 嶋 直 人（化工S53卒）

悠久会会員の皆様におかれましては、時下益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

既に悠久会時報第148号（Web版）にて表題の全国総会概要を案内しておりますが、この度最終の案内をさせていただきます。

埼玉支部では2001年と2010年に、さいたま新都心にある THE MARK GRAND HOTEL（旧名称ラフレさいたま）にて全国総会を開催しました。

今回3回目となる全国総会は、「時の鐘と蔵の街 小江戸川越総会」と銘打って埼玉県と川越市が共同で運営する公共施設「ウエスタ川越」にて開催いたします。

川越は埼玉県の中央部よりやや南部に位置し、古くから交通の要衝として栄え、近年では豊かな歴史と文化を資源とする観光地として一躍脚光を浴びるに至り、国内外から多くの観光客が訪れています。

講演においても、翌日の観光でも、川越が小江戸と呼ばれる所以や江戸時代の徳川幕府との繋がり等、奥深い歴史と文化に接していただけるものと考えています。

華やかな催しはありませんが、来てよかった、参加してよかった、皆に会えてよかった、そんな全国総会とすべく埼玉支部にて準備を進めており、多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

○日時・次第：令和8年6月27日（土）

12：30～13：45 支部長会（昼食を済ませてご参集ください）

14：00～15：30 講演会

15：45～16：45 理事会・総会

17：30～19：30 懇親会

19：30～ 二次会、クラス会等

○会場：『ウエスタ川越』1階 多目的ホール、及び会議室

〒350-1124 埼玉県川越市新宿町1-17-17（川越駅西口より徒歩約5分）

TEL：049-249-3777

○観光：令和8年6月28日（日）

川越の主要な観光スポットである川越大師喜多院、川越城本丸御殿、時の鐘、

川越まつり会館、菓子屋横丁、蔵造りの街並みを見聞

○参加費：全国総会・懇親会

本人10,000円、同伴者8,000円、令和5年～8年卒の会員本人は1,000円

宿泊：ダブル（シングルユース）15,000円、ツイン28,000円

尚、ホテル朝食券希望者は別途2,310円/人

観光：5,000円（昼食、入館・拝観料含む）

○参加申込み：同封の申し込み用紙または二次元コード決済にて申し込みをお願いいたします。

申し込み締め切り日：令和8年5月15日（金）

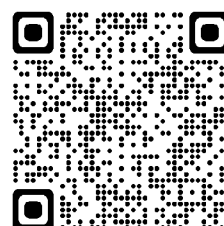
取り消し締め切り日：令和8年6月12日（金）

昨年と同様に二次元コード決済による参加費納入が可能です。

二次元コードをスマートフォンで読み取っていただき必要情報を入力しご決済ください。

尚コード決済の場合お支払いはクレジットカード払いになりますが、郵便局に出向く必要もなく、また手数料負担もありません。

是非二次元コード決済をお試しくください。



## 《会場へのアクセス》

会場のウエスタ川越は、川越駅西口の歩行者用デッキを進み、複合施設U PLACEを左に見て更に進んだ先の交差点『ウエスタ川越前』の先にあります。(川越駅西口より徒歩約5分)

川越駅へは、

JR利用の場合大宮駅から埼京線で21～23分

東武東上線利用の場合には池袋駅から急行で32分



## 《宿泊》

川越東武ホテルのダブル（シングルユース）とツインを一定数確保しております。

〒350-1123 埼玉県川越市脇田本町8-1 TEL：049-241-0111

(川越駅西口より徒歩2分、ウエスタ川越より川越駅へ戻る方向で徒歩3分)

当該ホテルは川越駅とウエスタ川越のほぼ中間に位置するU PLACEの7～11階に併設されています。チェックイン手続きは、埼玉支部メンバーがウエスタ川越にて東武ホテルに代わり行い、その場でルームキーをお渡ししますので、宿泊される方はホテルフロントに立ち寄ることなく入室出来ます。尚、総会終了～懇親会開始まで約45分の休憩時間を設けてありますので、その間に一旦ホテル自室に手荷物を運び入れることも、また着替えることも可能です。

翌朝のホテル朝食券を申し込まれた方は、U PLACE 2階の『川越薪火料理 in the park』にて6：30～お取りいただけます。

また同施設の1、2階にはコンビニやファーストフード店もあり、こちらを利用することも可能です。

## 《講演会》

講師に日本栄養大学（旧女子栄養大学）客員教授、川越市文化財保護審議会副会長の松尾鉄城氏を迎え、『江戸を見たけりゃ川越へ、江戸の母川越の歴史と文化』と題してご講演いただきます。松尾氏は著書や多くの講演にて川越の歴史と文化の魅力を発信されているだけでなく、川越の文化財保護活動にもご尽力されています。この度のご講演におかれましても、川越と江戸との関係、喜多院ゆかりの天海大僧正と徳川幕府との関係、蔵造りが建ち並ぶ一番街等解りやすくお話いただけるものと期待しております。

## 《懇親会》

ウエスタ川越の多目的ホールにて、和食を中心としたケータリングを利用した懇親会を行います。もちろん新潟の銘酒も取りそろえる予定です。充分にご満足いただける懇親会としたいと考えております。

## 《二次会、クラス会》

二次会、及びクラス会については、各有志グループにて独自に開催いただきたいと考えております。尚、懇親会終了後も同会場を21：00頃まで継続して使用出来ます。必要に応じグルーピングして同会場にて二次会、クラス会を開催いただくことも可能です。

## 《観光》

小江戸川越の主要な観光スポットを訪ね、川越の奥深い歴史と文化を満喫していただけるミニツアーを企画しました。所々で徒歩移動をお願いすることになりますが、基本は貸切りバスを利用した移動となりますので手荷物の車内持ち込みも可能で、初夏の暑さも極力凌げるものと期待しています。

以下におおよその予定をお知らせしますが、その時々状況に応じ適宜柔軟に対応してまいります。

- 9：00 U PLACE 1階に集合
- 9：20～9：30頃 バスに乘車後川越大師喜多院へ移動
- 9：30～11：30頃 川越大師喜多院～川越城本丸御殿
- 11：50～12：50頃 蔵造りの街並みに面したレトロなレストランで昼食
- 13：00～14：30頃 時の鐘～川越まつり会館～菓子屋横丁（自由行動）
- ～15：00頃 川越駅着

以下に抜粋した観光スポットを紹介します。

### ○川越大師喜多院

喜多院（北院）は平安時代の830年に創建され、13世紀末には関東天台の中心となりました。16世紀末に天海大僧正が27代の住職となり北院を喜多院と改め寺勢をふるいました。1638年の大火で山門を除き全て焼失すると、時の将軍徳川家光公は江戸城の一部（家光誕生の間や春日の局化粧の間等）の喜多院への移築を命じ、客殿、書院、庫裏にあてました。境内にある五百羅漢では釈迦如来の他十二支をモチーフとした羅漢を含め538体の羅漢が鎮座しており、ご自分の干支の羅漢を探すのも楽しみの一つです。



(喜多院本殿)



(五百羅漢)

### ○川越城本丸御殿

川越城は1457年太田道真・道灌父子によって築城され、江戸時代には江戸の北の守りとして重要視され代々幕府の重臣が城主となりました。

二の丸、三の丸は既に無く本丸のみ現存していますが、川越藩17万石の風格を感じさせています。



### ○時の鐘

最初の時の鐘は川越藩の二代目藩主酒井忠勝の命により約400年前に創建されました。度重なる火災で焼失し現存するものは明治26年の川越大火の翌年に四代目として再建され、木製の鐘楼では国内で最も背が高く川越のシンボルとして親しまれています。

昔は鐘撞守が手動で鐘をついていましたが、現在は機械仕掛けで6時、12時、15時、18時に蔵造りの街並みに時を告げており、その響きの良い音色は平成8年、環境省の「残したい日本の音百景100選」に認定されています。



### ○菓子屋横丁

駄菓子屋が立ち並ぶ一角は、子供はもとより大人にとっても見るだけでも楽しくなります。餡細工や煎餅、まつりの屋台でよく目にする動物やキャラクターのお面、日本一長いスイーツとして有名な麩菓子等が手頃な価格でお求めいただけます。

最近では国内で二か所にしかない「ちいかわもぐもぐ本舗」の川越店も大人気です。

平成13年には横丁の醸し出す雰囲気と、下町風の菓子の懐かしいかおりがただよふということで、環境省が実施した「かおり風景100選」に選ばれています。

